



大阪錦画新話 第八号

横濱野毛町四丁目
 髪結職 鈴木藤松 昔猫の子を
 三尺産おろして成せりかして獸府
 みて洋犬の雌も飼くふ明治八年
 五月のころ此犬も子を産みしに
 ありて早く子を譲りて親犬の乳汁たれてやまふらんを
 孤猫おろせがい 益夜養育をせり家内店のお友合はる
 不思議な傍らおれが子猫をもらつたやと洋犬の乳がつる程ゆめありた
 定や全国兄弟の勢より貴族官員が平民を輕蔑する大なるも鹿猿可もんき

日日新 四千三千
 五号 小出

新錦画

阿波文板

